

第70回埼玉県内企業経営動向調査 —2010年1～3月期—

調査対象：県内企業976社
 調査方法：アンケート方式
 回答企業：278社（回答率28.5%）
 業種別内訳：製造業160社 非製造業118社
 調査分析方法 BSI方式：各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

概況

県内企業の業況判断 BSI は -45 となり、前回予想（-50→-57）の後退見通しから一転して改善し、持ち直しが続いている。

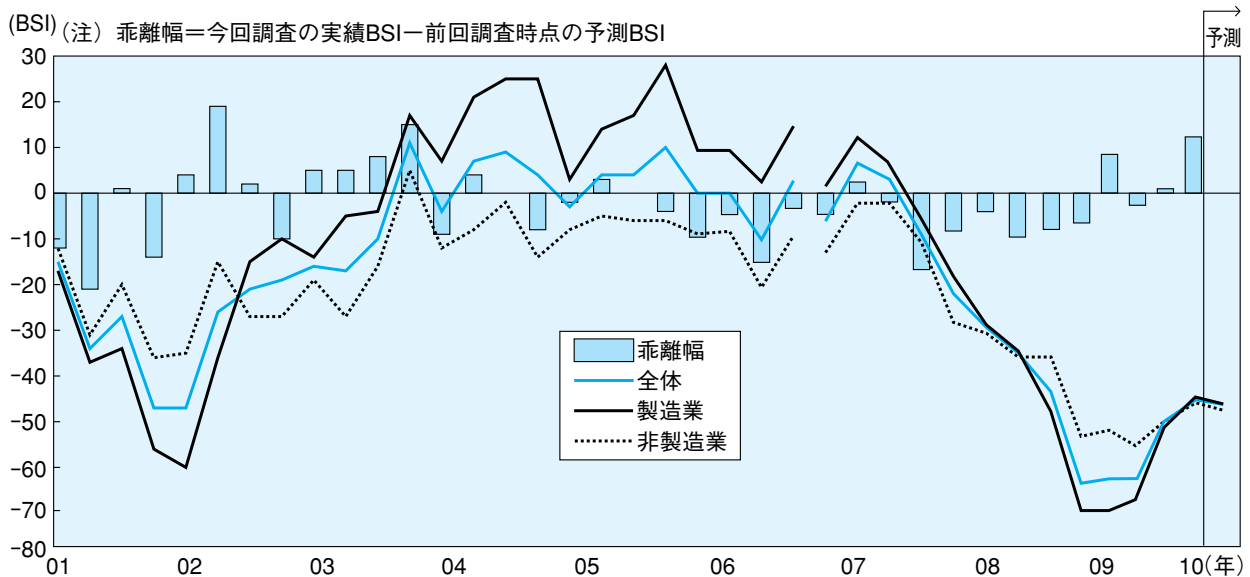
規模別に見ると、「規模の小さい企業」（従業員100人未満）、「規模の大きい企業」（従業員100人以上）ともに持ち直しており、特に「規模の大きい企業」で改善幅が大きくなっている。

業種別に見ると、製造業では海外需要の回復などから輸送用機械を中心に加工組立型で持ち直している。非製造業では、住宅建設や卸売で持ち直しているものの、総じて横ばいとなっている。

先行き（10年4～6月期）の業況判断 BSI は、ほぼ横ばいとなっている。

以上のように、県内企業の業況感は、製造業で海外需要の回復などから若干持ち直す結果となったものの、先行きは、非製造業で売上減少が窺われるなどから、全体では、ほぼ横ばいとどまっている。

図表1. 業況 BSI の推移



(注)2007年1～3月期調査から調査対象企業の見直しを行ったことから、2006年10～12月期以前と2007年1～3月期以降の数値は連続しない。

1. 業況判断 BSI (「良い」－「悪い」) ～後退見通しから一転して改善～

前回調査では後退の見通しであったが一転して改善している。

製造業は海外需要の回復などから輸送用機械を中心に持ち直した。一方、非製造業も住宅建設の売上回復などから、やや持ち直している。

規模別に見ると、規模の大きい企業は海外需要の回復などから持ち直している。

先行きは、非製造業の売上減少が窺われ、規模の大きい企業もやや後退しているものの、全体ではほぼ横ばいの見通しである。

図表 2. 規模別・業種別業況判断 BSI

	2008年		2009年				2010年		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	2010年 1～3月 前回予想	4～6月 (見通し)	
全 体	-35	-43	-63	-62	-61	-50	-45	-57	-46
100 人 未 満	-42	-43	-58	-64	-63	-54	-52	-58	-51
100 人 以 上	-27	-42	-68	-59	-58	-46	-37	-55	-41
製 造 業	-34	-47	-69	-69	-66	-51	-44	-61	-46
100 人 未 満	-44	-43	-61	-69	-71	-51	-49	-59	-47
100 人 以 上	-25	-52	-77	-69	-60	-50	-38	-62	-44
素 材 型	-42	-47	-66	-70	-63	-39	-35	-43	-38
繊維・衣服・その他の繊維	-17	X	-60	-75	-60	-40	-33	-50	-67
木材・木製品・家具	-75	-67	-63	-100	-100	-67	-60	-67	-80
パルプ・紙・紙加工品	-55	-57	-50	-70	-58	-20	-44	-40	-22
化学・石油製品・プラスチック・ゴム製品	-31	-27	-57	-36	-42	-19	-40	-19	-20
窯業・土石	-43	-29	-56	-60	-80	-57	-60	-67	-60
鉄鋼・非鉄金属	-73	-83	-92	-82	-91	-85	-45	-69	-55
金属製品	0	-18	-77	-90	-44	-17	0	-27	-27
加工組立型	-35	-55	-89	-88	-78	-63	-55	-81	-65
一般機械器具	-38	-25	-80	-88	-71	-62	-72	-92	-78
電気・情報通信機械器具	-47	-64	-92	-93	-63	-50	-60	-83	-79
電子部品・デバイス	-45	-83	-100	-92	-100	-86	-67	-86	-50
輸送用機械	-36	-58	-100	-90	-91	-55	-31	-73	-50
精密機械	-8	-54	-75	-73	-82	-73	-29	-73	-57
生活関連型	-19	-39	-42	-38	-53	-53	-46	-63	-25
飲・食料品	15	-25	-29	-17	-43	-25	-33	-50	-13
印刷・同関連業	-54	-55	-58	-58	-80	-100	-67	-86	-44
その他製造業	-11	-11	-38	14	0	-33	-13	-50	-13
非製造業	-35	-35	-54	-53	-55	-50	-46	-51	-47
100 人 未 満	-40	-42	-53	-58	-53	-58	-57	-57	-56
100 人 以 上	-30	-28	-54	-47	-57	-39	-34	-44	-37
建 設	-48	-55	-50	-76	-71	-55	-68	-68	-64
住 宅 建 設	-54	-36	-71	-29	0	-25	9	-25	9
卸 売	-41	-46	-55	-47	-55	-69	-47	-69	-67
小 売	-29	-24	-65	-52	-74	-65	-45	-38	-50
運 輸 ・ 倉 庫	-44	-27	-44	-59	-57	-38	-53	-69	-53
不 動 産	-50	-55	-62	-58	-44	-33	-38	-33	-25
そ の 他 非 製 造 業	0	-18	-32	-44	-53	-41	-45	-38	-40

(注)表中のXは、回答企業数が少ないため、該当数値を表示しない箇所である。

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～「減少」超幅が拡大～

製造業では、輸送用機械や精密機械で持ち直しているものの、総じて悪化している。非製造業では住宅建設が持ち直しつつある。

図表 3. 業種別規模別売上（生産）高 BSI

	09年 7～9 月期	10～12月期	10年 1～3 月期	4～6 月期(見通し)
全 体	-14	-9	-16	-11
製 造 業	-14	-1	-16	1
非 製 造 業	-15	-21	-16	-27
規模の小さい企業	-29	-18	-28	-21
規模の大きい企業	3	0	-3	-1

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～「減少」超幅が拡大～

製造業では特に素材型の「減少」超幅が大きく拡大しているものの、非製造業では小売が持ち直している。

先行きについては、製造業が電子部品・デバイスや化学・石油製品・プラスチック・ゴム製品で回復するものの、非製造業は、建設業を中心に悪化する見通しとなっている。

図表 4. 業種別規模別経常利益 BSI

	09年 7～9 月期	10～12月期	10年 1～3 月期	4～6 月期(見通し)
全 体	-18	-11	-18	-17
製 造 業	-20	-3	-18	-8
非 製 造 業	-16	-22	-19	-30
規模の小さい企業	-27	-25	-33	-26
規模の大きい企業	-9	3	-3	-8

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～「増加」超幅が拡大～

製造業の輸送用機械が牽引して「増加」超幅が拡大している。

特に規模の大きい企業がマイナスからプラスに大きく転じた。

図表 5. 海外需要 BSI

	09年 7～9 月期	10～12月期	10年 1～3 月期	4～6 月期(見通し)
全 体	-11	0	8	4
製 造 業	-14	0	14	9
非 製 造 業	-3	0	-8	-8
規模の小さい企業	-15	1	3	1
規模の大きい企業	-6	-1	13	7

5. 生産（販売）設備 BSI（「過大」－「不足」） ～「過大」超幅が僅かに縮小～

製造業では、輸送用機械をはじめ、ほとんどの業種が「過大」となっている。
非製造業は、建設が「過大」の一方、運輸倉庫と不動産が「不足」となっている。

図表 6. 生産（販売）設備 BSI

	09年 7～9 月期	10～12月期	10年 1～3 月期	4～6 月期(見通し)
全 体	17	18	14	15
製 造 業	26	27	23	22
非 製 造 業	3	3	0	4
規模の小さい企業	13	20	13	15
規模の大きい企業	22	16	15	15

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～「過剰」超幅が縮小～

製造業では素材型を除いて「過剰」超幅が縮小しつつあり、非製造業でも卸売、小売を中心に縮小し6期ぶりに「不足」超に転じている。

図表 7. 雇用人員 BSI

	09年 7～9 月期	10～12月期	10年 1～3 月期	4～6 月期(見通し)
全 体	28	20	13	16
製 造 業	39	27	24	23
非 製 造 業	14	8	-2	5
規模の小さい企業	29	25	16	17
規模の大きい企業	27	13	10	15

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～横ばい～

製造業では繊維・衣服・その他の繊維や化学・石油製品・プラスチック・ゴム製品、非製造業では小売及び運輸・倉庫で「苦」超幅が拡大している。

図表 8. 資金繰り BSI

	09年 7～9 月期	10～12月期	10年 1～3 月期	4～6 月期(見通し)
全 体	-13	-4	-5	-11
製 造 業	-18	-1	-3	-11
非 製 造 業	-6	-10	-8	-11
規模の小さい企業	-21	-10	-10	-18
規模の大きい企業	-3	2	2	-3